



若者の視点からエネルギーを考える ～エネ若の集い

幸せ経済社会研究所
枝廣淳子

自己紹介と本日の目的

- ▶ はじめまして！
- ▶ 本日の目的
 - エネルギーを考える若者の視点を政府に伝える
 - 今後の市民へのコミュニケーションに役立てる

エネルギー基本計画

2002年6月「エネルギー政策基本法」制定

基本方針は、エネルギーに関する

- ・安定供給の確保
- ・環境への適合
- ・市場原理の活用

「少なくとも**3年ごとに改定**される」

2007年3月に第一次改定、**2010年6月に第二次改定**

現在のエネルギー基本計画(2010年)

電源構成に占めるゼロエミッション電源(原子力+再生可能エネルギー)を70%へ。(現状34%)

- ・ 原子力の新增設:少なくとも14基以上
- ・ 原子力設備利用率の引き上げ:90%
- ・ 再生可能エネルギーの最大導入

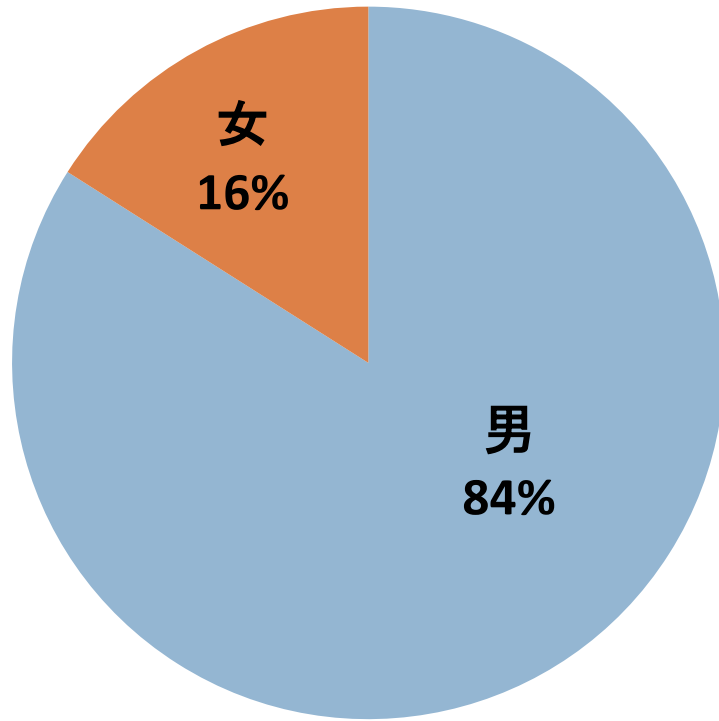
東電福島第一原発事故

- ▶ 本来なら次の改訂は2年後だが、菅前首相が「**白紙からの見直し**」を指示、**今夏をめど**に作り直しへ
- ▶ エネルギー・環境会議の設置
 - ① 原子力委員会：原子力政策の選択肢を出す
 - ② 総合エネルギー調査会（基本問題委員会）：
エネルギーミックスの選択肢を出す
 - ① 中央環境審議会：温暖化対策の選択肢を出す

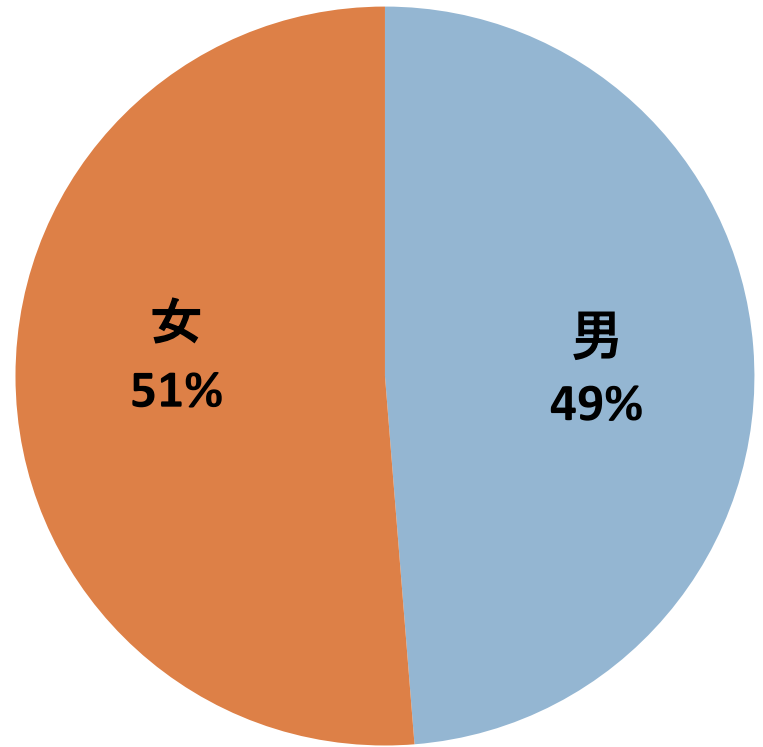
基本問題委員会

- ▶ 10月より活動始まる、現在はほぼ毎週
- ▶ 枝野大臣にインプットを提供する役割
- ▶ そこで結論を出すわけではない
- ▶ 25人の委員
- ▶ すべてネット中継＋アーカイブ(画期的！)

委員の男女比



日本の男女比



総務省統計局「日本の統計」より

1月31日

女性の視点からエネルギーを考える
～エネ女の集い

幸せ経済社会研究所

枝廣淳子







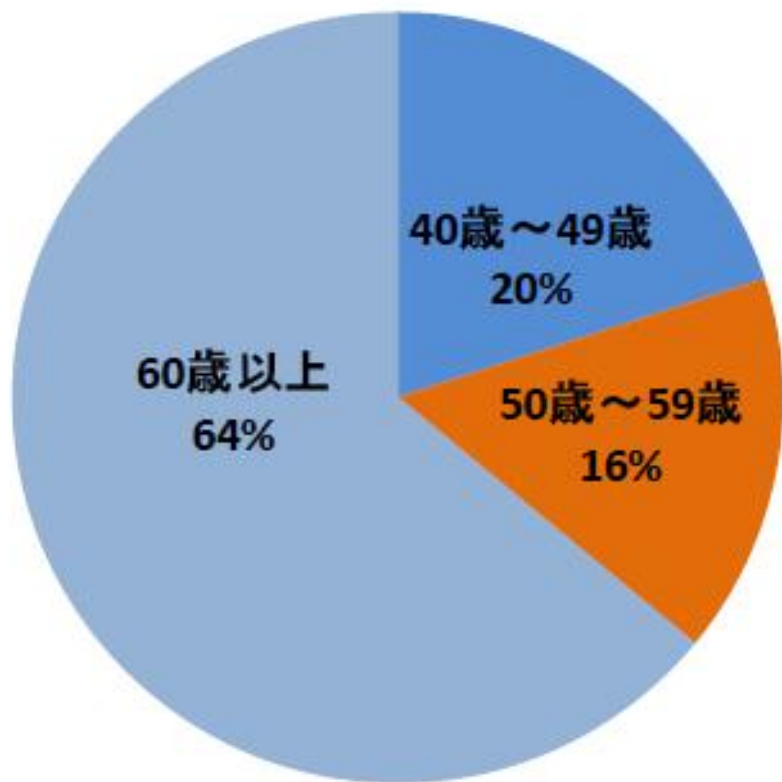
基本問題委員会で報告

枝野大臣からのコメント

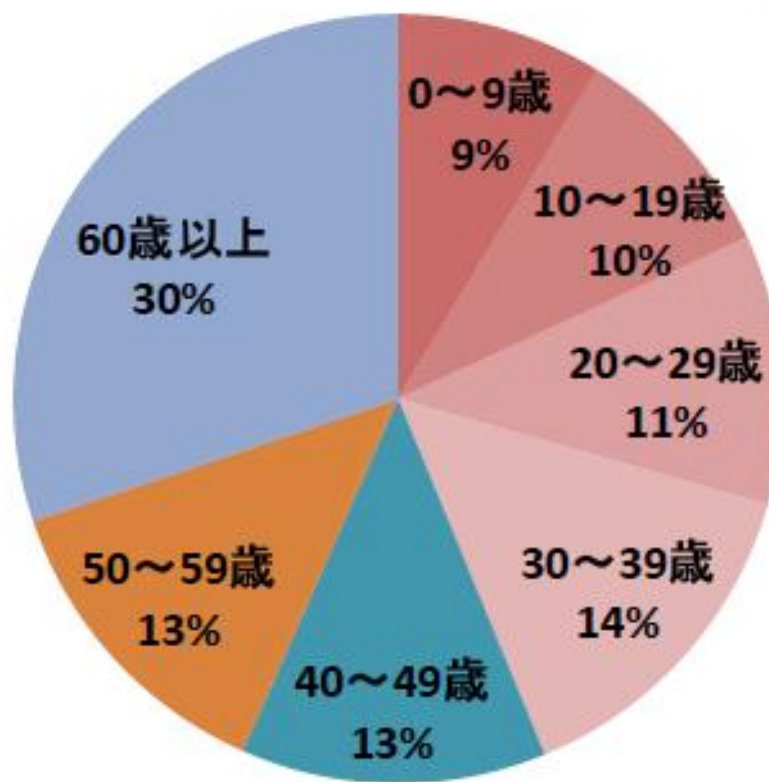
「ご参加頂いた皆様のご意見は、私も目を通しましたが、大切なご指摘を多数頂きました。大いに参考にさせていただきます。

「今後も国民各層の幅広いご意見に耳を傾けながら、我が国の新しいエネルギー政策を検討してまいります」

委員の年齢構成



日本の年齢構成



0歳～
39歳の
割合は
40%



3月17日

若者の視点からエネルギーを考える ～エネ若の集い

資源エネルギー庁オブザーバー
電力・ガス事業部長
原子力立地・核燃料サイクル産業課長
総合政策課略企画室長 他

自己紹介＋グループディスカッション

① エネルギーについて考えることは、なぜ大事なのだと思いますか？

- ✓ 簡単に自己紹介をして
- ✓ まずは自分でポストイットに書いて
- ✓ みんなで貼りながら共有して
- ✓ さらに追加や新しい視点を書き込んでいきましょう

グループディスカッション

② あなたが「大事だ」「みんなで考えるべきだ」と思う、エネルギーに関わる問題は何か？

- ✓ まずは自分でポストイットに書いて
- ✓ みんなで貼りながら共有して
- ✓ さらに追加や新しい視点を書き込んでいきましょう

グループディスカッション

③ エネルギーは何のために使われているのでしょうか?

※知りたいことはピンクのポストイットに

エネルギー源について

エネルギー源を大きく分類すると、

- －化石燃料（石油、石炭、天然ガス）
- －原子力
- －自然エネルギー（太陽光、太陽熱、風力他）

に分けられます

（電力はこれらのエネルギー源から作るのので、「二次エネルギー」と呼ばれます）

グループディスカッション

④ それぞれのエネルギー源の「優れたところ」「リスク(危険性)」を挙げて下さい。

- －化石燃料(石油、石炭、天然ガス)
- －原子力
- －自然エネルギー(太陽光、太陽熱、風力他)

「特に」優れたところ/リスクの大きなものは、印をつけてください

2030年の日本のエネルギー?

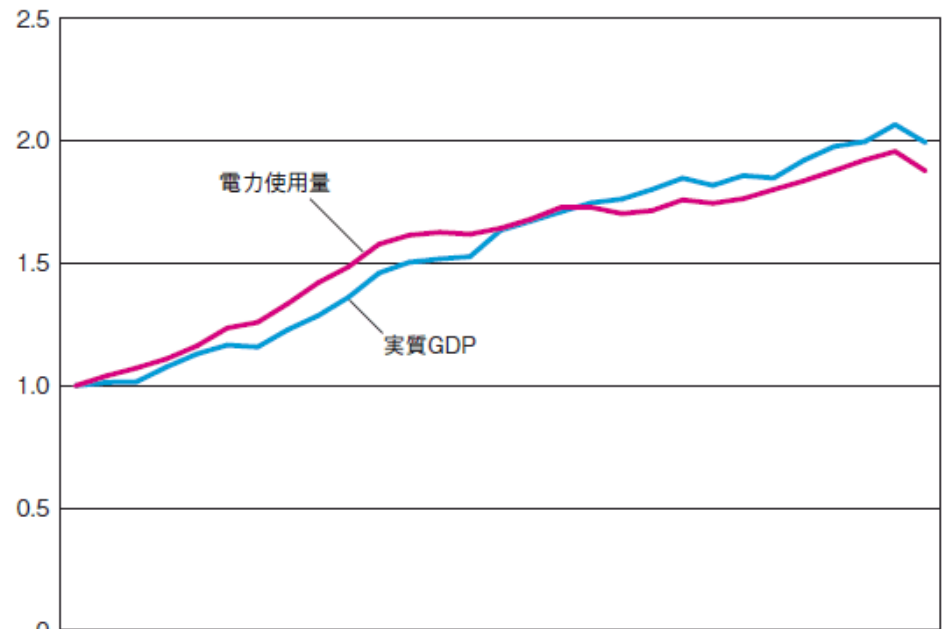
▶ 「どのくらいの量が必要なの？」

暮らしの豊かさ、経済の規模、技術のレベルなど

▶ 「それを何でまかなうの？」

電源構成、電力以外のエネルギー構成

【図表1】実質GDPと電力使用量の推移(1980年度を1とする指数)

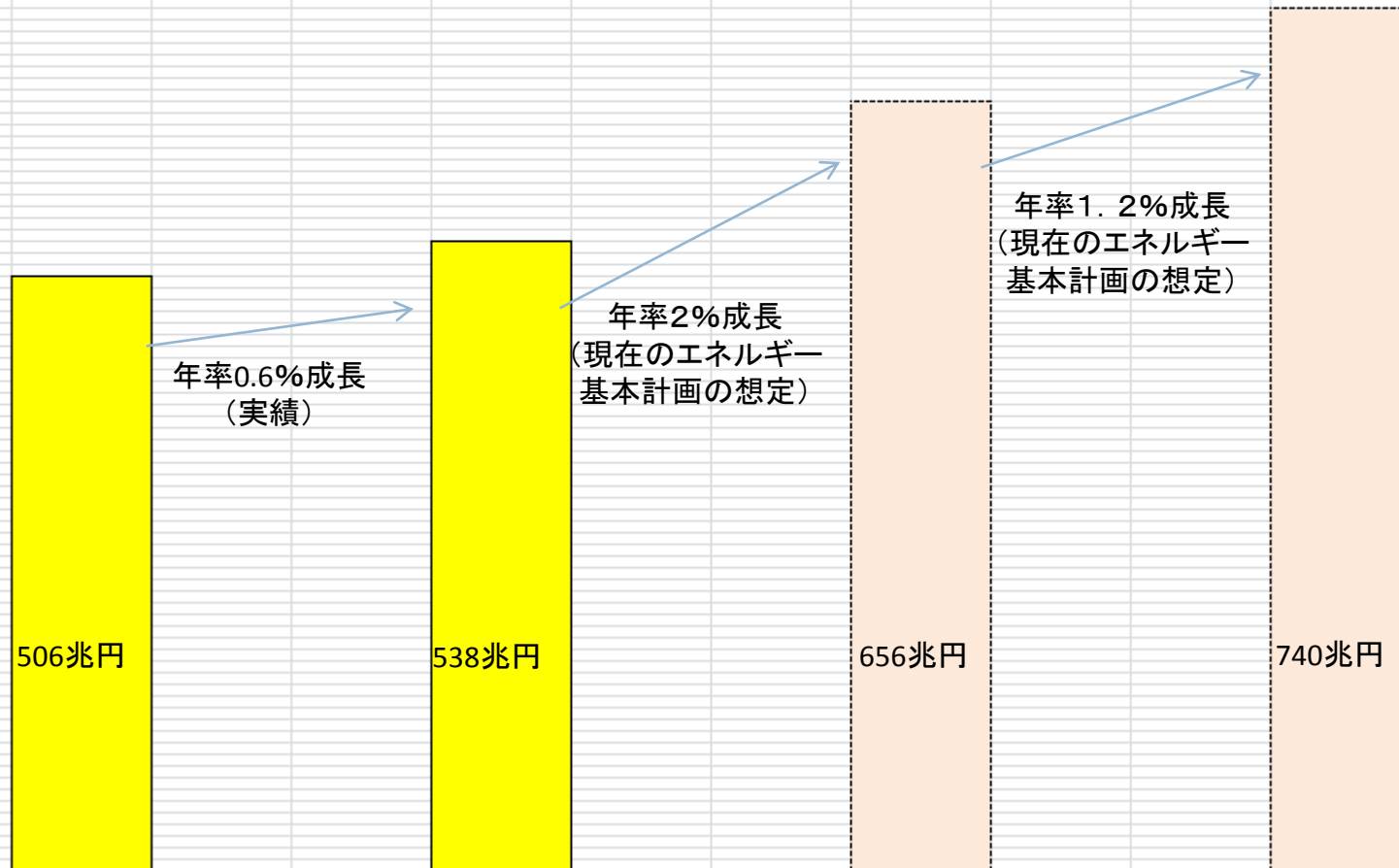


エネルギー基本計画の作り方

- ① GDP成長率を想定する
- ② そのときの需要(必要な量)を計算する
- ③ その需要を満たすための供給の内訳(電力なら電源構成)を決める

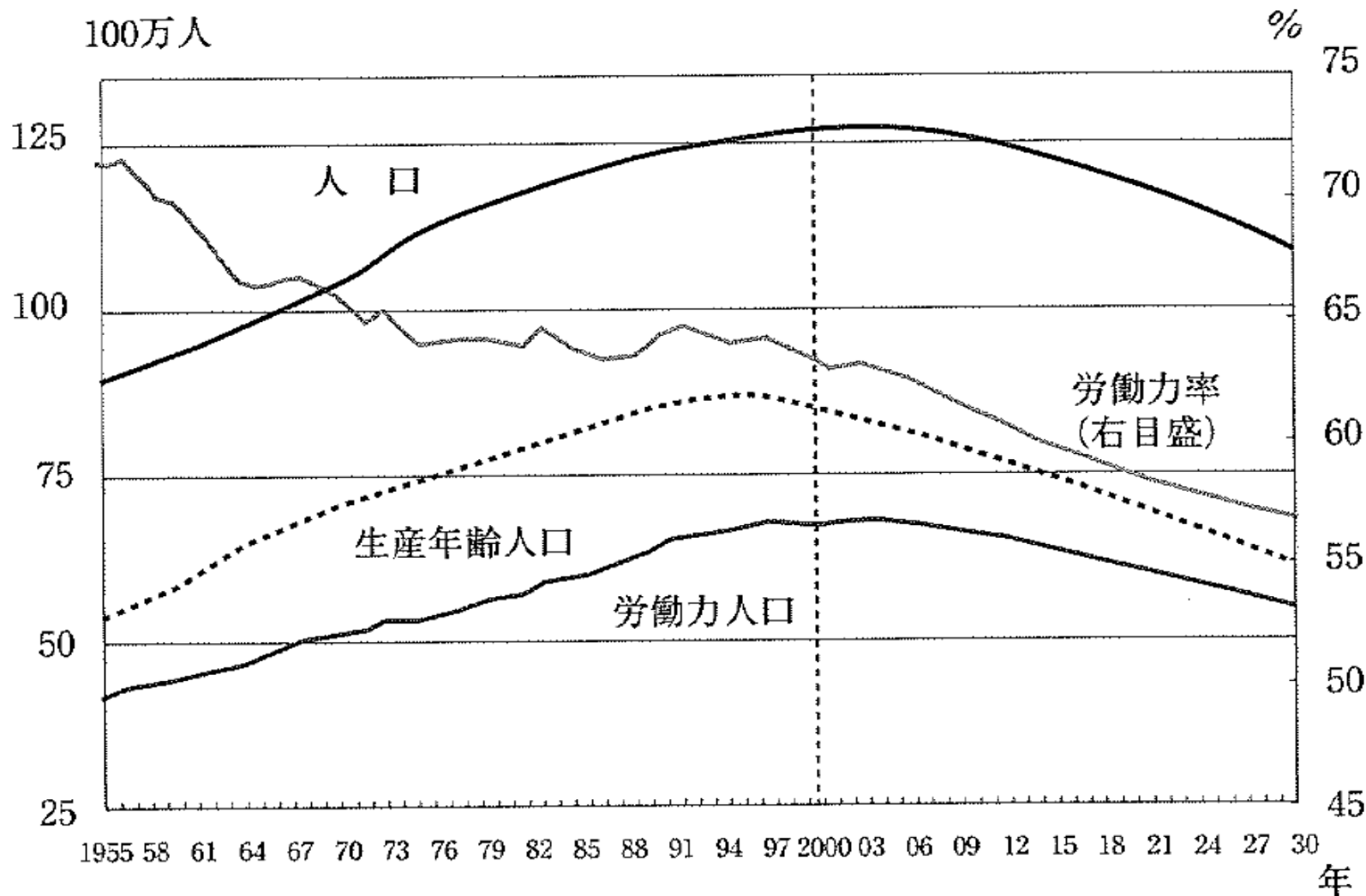
経済成長率(実質)をどう考えるか?

GDPが1.4倍(2010→2030)
となるため、電力消費量も
対策がない場合は1.4倍に
なると想定?



日本の労働力人口は2000年から2030年には1,300万人(19.2%)も減少する予測されています。

第8図 各人口および労働力率の実績と予測



(注) 実績は「労働力調査」および「国勢調査」、予測値は、人口および生産年齢人口は藤正巖氏、労働力人口および労働力率は筆者の推計による。

ちなみに、一人あたりGDPは？

現在のエネルギー基本計画で想定している一人あたりGDP

	2010	2020	2030
GDP	538兆円	656兆円	740兆円
人口*	1億2,810万人	1億2,410万人	1億1,660万人
一人あたりGDP	約420万円	約529万円	約635万円

2010年度からGDP成長率がゼロだった場合

	2010	2020	2030
GDP	538兆円	538兆円	538兆円
人口*	1億2,810万人	1億2,410万人	1億1,660万人
一人あたりGDP	約420万円	約434万円	約461万円

グループディスカッション

⑤ これからの日本のエネルギーはどうあるべきだと考えますか？

▶ 「どのくらいの量が必要なの？」

▶ 「それを何でまかなうの？」

(理由も挙げて下さい)

グループディスカッション

⑥ 2030年という先を考えたとき

✓ 特に大事だと思うのは何でしょうか？

✓ 基本問題委員会に何を重視して議論してほしいですか？

最後に

「枝野大臣と 基本問題委員会の委員のみなさんへ」

そのままコピーしてお渡しします
自分のお名前は書かなくてよいですが
年齢は書いておいて下さい



幸せ経済社会研究所
Institute for Studies in Happiness, Economy and Society

Webやfacebookで情報発信中 ～ぜひご覧ください

facebook



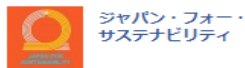
幸せ経済社会研究所
Institute for Studies in Happiness, Economy and Society

- ウォール
- 非表示の投稿
- 基本データ
- インサイト
- 写真
- 編集

171
人が「いいね！」と言っています

13
話題にしています

お気に入りのページ



有限会社イーズ

幸せ経済社会研究所 (Facebook
モバイル)



幸せ経済社会研究所

団体 · 基本データを編集



ウォール

シェア: 近況 写真 リンク

何か書く...



幸せ経済社会研究所

1/25 (水) 開催「アマルティア・センを学ぶ特別研究会」、ただいま参加者募集中です！ 「幸せ」「経済」「社会」を考えるうえでは欠かせない研究者のひとり、アマルティア・センについて一緒に勉強しませんか？ お申込み・詳細はこちらから→http://ishes.org/news/2012/inws_id000248.html



【募集中・会員向け】1/25 (水) 「アマルティア・センを学ぶ特別研究会」 | 幸せ経済社会研究所

ishes.org
1998年にノーベル経済学賞を受賞したアマルティア・セン。センの関心領域は哲学...

84人にリーチ・6人が話題にしています

いいね！を取り消す · コメントする · シェア · 1月18日 11:52

あなたとKaori Iwashitaさん、他5人が「いいね！」と言っています。

シェア1件

コメントする



幸せ経済社会研究所 (トラたまコミュニティさんより)

イーズ主宰「トラたまコミュニティ」では現在、「幸せ経済社会研究所」に関連したレポートから、プータンのGNHに関する節を取り上げ、翻訳トレーニングをしています。途中からもち参加いただけます。この機会にぜひ一緒に学んでみませんか？



Home

ツイート

いいね!

148

日本語 English

しあわせを、左脳で学び右脳で感じる Web サイト

幸せ経済社会研究所

Institute for Studies in Happiness, Economy and Society



About Us

- 幸せ研ニュース | 世界・日本の幸せニュース | 注目の取り組み事例 | キーワード解説
- 経済成長のジレンマ | 幸せ年表 | インタビュー | エダヒロの「幸せへ!」コラム | 参考図書&リンク



アースポリシー研究所所長

レスター・ブラウン

聞き手 枝廣淳子

Interview 02



世界・日本の幸せニュース

「幸福度に関するアジア太平洋コンファレンス」開催される

2011.12.12 日本 世界

幸せ経済社会研究所 主宰

「幸せ経済社会研究会」12月期会員 募集のご案内

Quotational phrase

“われわれは、以下の事実を自明のことと信じる。すなわち、すべての人間は生まれながらにして平等であり、その創造主によって、生命、自由、および幸福の追求を含む不可侵の権利を与えられているということ。”

米国独立宣言

引用句一瞥へ

注目のキーワード

注目の取り組み事例

●「幸せ経済社会研究所」事務局●

〒156-0055

東京都世田谷区船橋1-11-12
産興ビル3F(有限会社イーズ内)

TEL:03-5426-1128

FAX:03-6413-3762

<http://www.ishes.org/>

E-mail: Inquiry@ishes.org